

2020 年 度
(令和 2 年度)

事 業 報 告 書

自： 2020 年 4 月 1 日

至： 2021 年 3 月 31 日

一般社団法人 日本クレー射撃協会

* 2021 年度定時社員総会 承認 (2021 年 6 月 30 日)

2020年度（令和2年度）事業報告書

自：2020年4月01日

至：2021年3月31日

【総 評】

2020年度（令和2年度）は、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とする政府からの緊急事態宣言が2020年4月7日に東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県を対象に発令され、その後4月16日、対象が全国に拡大された。

同宣言に伴い、当協会も本部公式大会2大会を延期、地方公式大会91大会が中止となった他、国際スポーツ射撃連盟（ISSF）主要競技会も中止、外国人コーチの招聘も実施できず、競技・強化事業では大きな影響を受けた他、2020年東京五輪大会も開催が1年延期となり、更には、日本スポーツ協会（JSPO）が主催する第75回鹿児島国体も開催延期が決定した。

コロナ禍の影響に伴い、年々順調に増えてきた会員数は今年度69名の減少となった。次年度以降、「射撃教室」の実施など新規会員獲得に向けた事業を各都道府県協会単位で積極的に実施し、会員増に取り組んでいきたい。

各種事業中止や日本オリンピック委員会（JOC）からの交付金減額等から、今期は大幅な赤字決算が見込まれる試算が出たことから、事業や業務の変更・見直しを会長指示の下徹底的に取り組み、黒字決算に転じることができた。年度末には予算編成マニュアルを策定し、予算管理を厳格に務めていくことを理事会で申し合わせ、専門委員会における予算の更なる意識共有を図っていきたい。その他、本部事務局内において報告・連絡・確認の連携ミスが生じ、機関誌発行事業に大きな支障が発生した。会長指示の下、本部事務局内における指示系統、業務・役割分担を可視化し、再発防止に努めることとした。

このように組織的欠陥を真摯に反省し改善を行うと共に、定款に明記されたクレー射撃の普及・振興に努めるため、本部事務局を中心に各専門委員会が創意工夫を重ね、会員増強に繋がる強い認識を持ちながら諸事業・業務に取り組むことが肝要である。

また、スポーツ庁や上部団体の指導によるガバナンスコードが本年度より実施され、本会も自己公表とホームページによる公表を行い、JSPO・JOCへ報告書を提出した。今後、自己公表における遵守事項を丁寧な執り進め、ガバナンス（団体自治）・コンプライアンス（法令等遵守）・インテグリティ（高潔性）の確保・醸成に取り組んでいきたい。

事業の状況詳細については次の通りである。

I. 事業の状況

本会定款第 5 条に基づき、以下の通り諸事業を実施した。

(1) クレー射撃の普及及び指導

1. 広報事業（機関誌「ザ・シューターズ」による情報提供や安全・人権意識の啓蒙、ホームページによる情報提供、その他各種取材への対応）

機関誌「ザ・シューターズ」は第 302～303 号（計 2 号）を発行し、国内・国際大会における主要競技会の模様や成績報告、理事会・総会決定事項・連絡事項等を掲載し記事の充実を図った他、ホームページや SNS（フェイスブック・ツイッター）を利用し、協会内外への情報提供に努めた。

2. 本会加盟団体・部会への助成

ランニング・ターゲット部会やパラ・クレー部会、芸能文化人ガンクラブへ助成金を交付すると共に、昨年度に引き続いて、組織基盤が脆弱な沖縄県クレー射撃協会に対する助成措置を継続した。

3. 各種推薦業務の実施

本年度はライフル銃所持推薦 21 件、技能講習免除推薦 129 件をそれぞれ手続きした。

第 1 回推薦委員会	2020 年 09 月 24 日	本部事務局
------------	------------------	-------

第 2 回推薦委員会	2020 年 11 月 25 日	本部事務局
------------	------------------	-------

4. 国民体育大会

隔年開催にあたり、鹿児島国体記念・第 1 回全国クレー射撃フェスティバル大会を企画したが、JSPO が第 75 回鹿児島国体を延期したことを鑑み、同フェスティバル大会も延期とした。

また、次年度第 76 回三重国体の実施にあたり、伊賀市実行委員会関係者と打合せ協議を行った。

<第 76 回三重国体>

国体業務打合せ	2020 年 11 月 13 日	スクエア会議室
---------	------------------	---------

5. クレー射撃シミュレーター

コロナ禍に伴うイベント中止により、今年度は貸出出展を実施しなかった。

6. ドーピング検査事業の実施

日本スポーツ振興センターの助成事業として、次の主要競技会におけるドーピング検査事業を実施し、参加選手や協会関係者へアンチドーピング意識の啓蒙を図った。

* 競技会検査：全日本選手権大会（伊勢原）

7. 基本構想の作成

将来の目指すべき団体像を掲げ、定款に基づく団体目的を達成するための短・中・長期プランを盛り込んだ「基本構想」を策定、理事会の承認を経た。

現在、JSPO 第4期国体実施競技選定や競技団体ガバナンスコードに準拠した対応策を盛り込み、「基本プラン」へ名称変更し有識者の助言を得ながら同プランの更新作業にあたっている。

8. 都道府県協会ランク付け

スポーツ・インテグリティの体制整備に対応するため、47都道府県協会を対象とした調査を年度末に行った。今後、調査結果を集計し数値化することで、加盟団体のコンプライアンス（法令等遵守）、ガバナンス（団体自治）、本部に対する貢献度の認識向上に努めたい。

9. 銃砲関連団体協議会の実施

自民党射撃スポーツ議員連盟の役員会へ参加し、来る2020年東京五輪に向けた制度改革等について、同会へ出席された国会議員や関係省庁担当者、関係NF間で意見交換など行なった。

自民党射撃スポーツ議員連盟役員会 2020年10月23日 参議院会館

(2) クレー射撃の全日本選手権大会、及びその他の競技会の開催

1. 公式大会開催事業（春夏秋冬本部公式大会、全日本選手権大会、地方公式大会、ランニング・ターゲット公式大会の開催等）

◇ブロック別本部公式大会①：延期

2020年05月09日～10日／愛知県総合射撃場

◇ブロック別本部公式大会②：延期

2020年06月13日～14日／ニッコー栃木総合射撃場

◇ブロック別本部公式大会③

2020年07月04日～05日／岡山県クレール射撃場)

参加選手 121名 (T72名、S49名)

◇ブロック別本部公式大会①②代替

2020年08月01日～02日／神奈川県立伊勢原射撃場

参加選手 166名 (T116名、S50名)

◇JOC ジュニアオリンピックカップ大会

2020年08月22日～23日／神奈川県立伊勢原射撃場

参加選手 18名 (T8名、S10名)

◇ブロック別本部公式大会④

2020年09月12日～13日／二本松市総合射撃場

参加選手 108名 (T72名、S36名)

◇全日本選手権大会 (女子選手兼含む)

2020年10月22日～25日／神奈川県立伊勢原射撃場

参加選手 117名 (女子 T16名、女子 S6名、一般 T60名、一般 S35名)

◇第3回ビギナーズ・マッチ大会

2020年11月07日／神奈川県立伊勢原射撃場)

参加選手 52名 (T35名、S17名)

◇第4回グランド・マスター大会

2020年11月08日／神奈川県立伊勢原射撃場)

参加選手 59名 (T41名、S18名)

◇その他／地方公式大会：116大会開催、ランニング・ターゲット大会：9大会開催

* コロナ禍の影響による中止大会：91大会

(注) T：トラップ、S：スキート

(3) クレー射撃に関する指導者及び審判員養成並びにその資格の認定

1. ブロック講習会開催による審判員の養成等

各ブロックにおける審判員講習会を延べ3回開催し、1級昇格2名、2級トラップ11名、2級スキート3名、計16名の審判員を新たに登録。

また、審判員 1 級 130 名、2 級トラップ 44 名、2 級スキート 25 名、公認指導員 2 名、複合 13 名、計 214 名の更新登録を行った。

◇ブロック講習会

北海道①	2020 年 08 月 22 日	栗山国際クレール射撃場
〃 ②	2020 年 09 月 26 日	帯広総合クレール射撃場
関 東	2020 年 10 月 17 日	神奈川県立伊勢原射撃場

2. 国際審判員の養成

来る 2020 年東京五輪の対応や地方公式大会の活性化を図るため、ISSF 公認の国際審判員講習会を企画したが、コロナ禍により外国人講師を招聘することができず中止とした。

また、国際競技会への審判員派遣についても大会開催が中止となり、実施できなかった。

3. 公認スポーツ指導者養成講習会

コロナ禍のため、講習会実施を見送った。

(4) クレール射撃に関する施設、用具等及び段級位の検定及び認定

1. 装弾、クレール標的、射撃場、放出機、スコアボードの検定・公認

国産・輸入クレール検定会、公認射撃場検定の実施

改訂された公認射撃場検定基準に基づく現行公認射撃場の評価判定に基づき、本年度は 28 件の射撃場の公認更新手続きを行った他、前年度末に実施できなかった公認クレール標的検定会を実施した。

公認クレール標的スポット検定会 2020 年 10 月 30 日 神奈川県立伊勢原射撃場

2. 関連団体への指導育成、情報交換

業界関係団体や傘下主要会社等との面談を行い、情報共有や意思疎通を図った。

(一社) 日本猟用資材工業会	面 談	2020 年 10 月 15 日	神奈川県立伊勢原射撃場
ダイセルパイロテクニクス(株)	面 談	2020 年 10 月 29 日	本部事務局
日邦工業(株)	面 談	2021 年 01 月 08 日	日邦工業
岩滝政春氏	面 談	2021 年 01 月 14 日	神奈川県立伊勢原射撃場
ダイセルパイロテクニクス(株)	面 談	2021 年 01 月 15 日	神奈川県立伊勢原射撃場

3. 段級位審査事業（段級位審査会の実施、名誉段位の認定等）

各本部公式大会及び地方公式大会における段級位審査会を実施。

今年度はランニング・ターゲットを含む ISSF 段級位 1 級 2 名、2 段 2 名、3 段 1 名、4 段 2 名、師範代 7 名、師範 9 名、最高師範 1 名、JCSA 段級位初段 34 名、2 段 11 名、3 段 2 名、5 段 1 名を新たに登録。該当会員へ認定証及びバッジの交付を行った。

(5) クレー射撃の競技力向上に関する事業

1. 国際競技会への選手団派遣（JOC 事業）

JOC の選手強化 NF 事業として、国際競技会への選手団派遣を予定していたが、コロナ禍により主要国際競技会が軒並み中止となり、選手団派遣事業は実施できなかった。

2. 強化合宿事業

東京五輪正選手・補欠選手、強化育成選手の強化合宿や、タレント発掘事業による学生育成選手の強化合宿を実施した。

また、優秀コーチ設置事業は、コロナ禍によりケビンコーチ、エミンコーチを招聘できず、強化合宿時の指導等を行うことができなかった。

【国内強化合宿：JOC 事業】

第 01 回東京五輪強化合宿	2020 年 06 月 23 日～28 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 02 回東京五輪強化合宿	2020 年 07 月 28 日～30 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 03 回東京五輪強化合宿	2020 年 08 月 26 日～28 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 04 回東京五輪強化合宿	2020 年 09 月 15 日～17 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 05 回東京五輪強化合宿	2020 年 10 月 13 日～15 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 06 回東京五輪強化合宿	2020 年 11 月 18 日～20 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 07 回東京五輪強化合宿	2020 年 12 月 08 日～10 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 08 回東京五輪強化合宿	2021 年 01 月 19 日～21 日	神奈川県立伊勢原射撃場
第 09 回東京五輪強化合宿	2021 年 02 月 16 日～18 日	神奈川県立伊勢原射撃場
	(* PCR 検査：2 月 15 日)	
第 10 回東京五輪強化合宿	2021 年 03 月 16 日～18 日	神奈川県立伊勢原射撃場
	(* PCR 検査：3 月 15 日)	

第1回強化育成合宿	2020年08月04日～06日	神奈川県立伊勢原射撃場
第2回強化育成合宿	2020年09月01日～03日	神奈川県立伊勢原射撃場
第3回強化育成合宿	2020年09月08日～10日	神奈川県立伊勢原射撃場
第4回強化育成合宿	2020年10月06日～08日	神奈川県立伊勢原射撃場
第5回強化育成合宿	2020年10月27日～29日	神奈川県立伊勢原射撃場
強化育成予選会①	2020年11月11日～12日	神奈川県立伊勢原射撃場
強化育成予選会②	2020年11月25日～26日	神奈川県立伊勢原射撃場

個人合宿 2021年1月～3月 神奈川県立伊勢原射撃場

第1回学生育成合宿	2020年11月13日～15日	神奈川県立伊勢原射撃場
第2回学生育成合宿	2020年11月27日～29日	神奈川県立伊勢原射撃場
第3回学生育成合宿	2020年12月04日～06日	神奈川県立伊勢原射撃場
第4回学生育成合宿	2021年01月15日～17日	神奈川県立伊勢原射撃場
第5回学生育成合宿	2021年02月05日～07日	神奈川県立伊勢原射撃場
第6回学生育成合宿	2021年03月05日～07日	神奈川県立伊勢原射撃場

3. タレント発掘事業 (JSC 事業)

第01回～04回	*コロナ禍により中止	
第05回学生育成合宿	2020年06月05日～07日	神奈川県立伊勢原射撃場
第06回学生育成合宿	2020年06月12日～14日	神奈川県立伊勢原射撃場
第07回学生育成合宿	2020年07月03日～05日	神奈川県立伊勢原射撃場
第08回学生育成合宿	2020年07月17日～19日	神奈川県立伊勢原射撃場
第09回学生育成合宿	2020年08月14日～16日	神奈川県立伊勢原射撃場
第10回学生育成合宿	2020年08月28日～30日	神奈川県立伊勢原射撃場
第11回学生育成合宿	2020年09月04日～06日	神奈川県立伊勢原射撃場
第12回学生育成合宿	2020年09月25日～27日	神奈川県立伊勢原射撃場
第13回学生育成合宿	2020年10月02日～04日	神奈川県立伊勢原射撃場
第14回学生育成合宿	2020年10月30日～11月01日	神奈川県立伊勢原射撃場

4. スポーツ庁指定 競技別強化拠点

(トレーニング機能)

◇コロナ禍においても、新型コロナウイルス感染対策としてコーチ・選手のPCR検査、検温等体調管理、三密回避、手洗い・消毒などを徹底しながら、年度当初に計画した東京五輪合宿や学生合宿を概ね遂行することができた。

◇選手への栄養管理を行うために食堂設置を目標としたが、今年度は土曜・日曜のみ（一般者も利用可）という条件までしか達成できなかった。ナショナルチーム合宿は平日実施が多いが、射撃場では平日は利用者が少ないため、平日営業も引き受けてもらえる業者の確保は困難な状況である。

(サポート機能)

◇映像フォームの分析結果をフィードバックした結果、徐々にではあるが、コーチ陣の意識に変化が出された。オリンピックメダリストと日本選手の映像フォーム分析を行い、銃口・頭・肩・胸・骨盤の運動状況を比較し、可視化することができ、射撃フォームの改善点を集約することができた。今後、この比較差を是正するためのトレーニングメニューの構築を行っていく。

◇データを示すことでコーチ陣の意識改革を図ることができたが、是正するためのトレーニングメニューを今後構築するため、成果を得るには至っていない。

◇フィジカルトレーニングの機器整備以前に、その知見の欠如を補うため、選手の一部に対して、JISSへフィジカルトレーニングを委託し行ってきた。約1年経過し、射撃時の安定性を向上することができた。

(6) クレー射撃スポーツの普及・振興に資するための補完事業として事業運営上必要な物品の販売

協会グッズとして、昨年度作成した各種タオル、帽子、ベルトを販売した他、例年通り、マーカーテープやルールブック等を販売した。

(7) その他、目的を達成するために必要な事業

1. 諸規定等の制定

次の規定や制度等を制定又は決定・改定した。

★第1回理事会（2020年6月26日）承認

◇役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正

◇定款の施行についての細則の一部改正（ブロック選出理事）

◇定款の一部改正（長期借入金）

★定時社員総会（2020年6月26日）承認

- ◇役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正
- ◇定款の一部改正（長期借入金）

★第3回理事会（2020年7月30日）承認

- ◇公認装弾検定基準の一部改正
- ◇公認射撃場検定基準の一部改正
- ◇競技規定の一部改正
- ◇定款の施行についての細則の一部改正（医科学委員会）

★第4回理事会（2020年9月24日）承認

- ◇基本構想プラン
- ◇ガバナンスコード（自己評価）

★第6回理事会（2021年1月20日）承認

- ◇事務局組織図の承認
- ◇コンプライアンス規程
- ◇テレワーク就業規則

★第7回理事会（2021年3月24日）承認

- ◇表彰名及び表彰内容細則の一部改正
- ◇情報開示規程
- ◇後援企業会規定

2. 国内上部団体・関係団体等との連携

（1）（公財）日本スポーツ協会：JSPO

JSPO主催の諸会議等へ次の通り参加した。

【評議員会関係】

定時評議員会

2020年07月31日

WEB

【国体・その他】

ガバナンス・コード説明会	2020年07月15日	スクエア会議室
スポーツボランティア説明会	2020年07月31日	品川プリンスホテル
第1回国体競技運営専門部会	2020年10月12日	WEB
第1回自衛消防協議会	2020年11月16日	スクエア会議室
フェアプレイ会議 2020	2021年02月05日	WEB
加盟団体代表者会議	2021年03月17日	WEB

(2) (公財) 日本オリンピック委員会：JOC

JOC 主催の諸会議等へ次の通り参加した。

【評議員会関係】

定時評議員会	2020年07月28日	WEB
--------	-------------	-----

【選手強化関係】

コロナ対策連携会議	2020年10月20日	WEB
コーチ会議	2020年10月23日	WEB
協働コンサルタント	2021年02月08日	JISS
JOC-NF 強化連絡会議	2021年02月17日	WEB
東京五輪個別折衝	2021年02月22日	WEB
強化本部会	2021年03月09日	WEB

【総務・その他】

第1回 WEB 会議	2020年06月09日	WEB
第1回総務本部会	2020年07月21日	スクエア会議室
専務理事等会議	2020年10月16日	WEB
コロナ対策連携会議	2020年10月20日	WEB
加盟団体会長会議	2020年11月27日	日本青年館
NF 総合支援センター研修会	2020年12月02日	WEB
専務理事等会議	2021年01月21日	WEB
JOC/NF 国際フォーラム	2021年01月28日	WEB
情報・医・科学合同ミーティング	2021年03月24日	WEB

(3) (公財) 日本アンチドーピング機構 (JADA) 及び日本スポーツフェアネス機構
日本スポーツフェアネス機構主催の諸会議等へ次の通り参加した。

アンチドーピング事業説明会	2020年12月21日	WEB
---------------	-------------	-----

(4) その他

【スポーツ庁：NTC 関係他】

スポーツ庁 NF 経営力強化講習会①	2020年12月23日	WEB
スポーツ庁 NF 経営力強化講習会②	2021年01月13日	WEB
スポーツ庁 NF 経営力強化講習会③	2021年01月21日	WEB

【日本スポーツ振興センター (JSC)】

メンター弁護士 面談指導①	2020年12月01日	本部事務局
メンター弁護士 面談指導②	2020年12月24日	本部事務局
協働コンサルタント 面談	2021年02月08日	JISS

(5) 2020年東京五輪関係

東京五輪組織委員会主催の会議や打合せ等を通じて諸準備を進めたが、コロナ禍の影響により、本大会開催が1年延期となった。

(注) 各種打合せ等については実施回数が多いため割愛

(6) 2021 関西ワールドマスターズゲームズ

実行委員会主催の会議や打合せ等を通じて諸準備を進めたが、コロナ禍の影響により、2020 東京五輪同様、本大会開催が1年延期となった。

面談打合せ	2020年07月31日	神奈川県立伊勢原射撃場
全体ミーティング	2020年10月26日	WEB
面談打合せ	2020年11月20日	神奈川県立伊勢原射撃場
面談打合せ	2021年03月25日	スクエア会議室

3. 国際上部団体

<国際スポーツ射撃連盟：ISSF>

ISSF・ASC ミーティング	2020年12月14日	WEB	(*アジア射撃連合：ASC)
-----------------	-------------	-----	----------------

4. 資格審査事業（会員資格の審査等）

今年度は、新入会員 221 名を新たに審査しこれを登録した。なお、国体出場表彰については鹿児島記念・第 1 回全国クレー射撃フェスティバル大会の順延に伴い行わなかった。

5. 総務事業（各委員会の統括、理事会、総会、加盟地方協会へ連絡業務、会計・事務局の管理等）

各委員会の統括、加盟地方協会への連絡業務、会計、事務局の管理等については例年通り実施した他、茨城県クレー射撃協会内における会員処分の件につき適宜指導を行ない、問題解決に至ることができた。

茨城県協会面談① 2020 年 08 月 27 日 スクエア会議室

茨城県協会面談② 2020 年 12 月 11 日 スクエア会議室

6. 奨励金事業（優秀選手への奨励）

（1）個人奨励金

1. 本部公式大会

◇50 ストレート名 2 名

スキート種目	柳 英志	（東 京）	ブロック別本部公式③（岡山）
〃	折原 梨花	（栃 木）	全日本選手兼（伊勢原）

2. 地方公式大会

◇50 ストレート名 10 名

トラップ種目	秋葉 隆行	（千 葉）	第 5 次埼玉公式（ニッコー栃木総合）
〃	山本 浩二	（愛 知）	東海ブロック（愛知県総合）
〃	大澤 隆二	（埼 玉）	第 8 次栃木公式（ニッコー栃木総合）
〃	平塚 重治	（群 馬）	第 8 次栃木公式（ニッコー栃木総合）
〃	栗原 貞夫	（石 川）	第 7 次栃木公式（ニッコー栃木総合）
〃	大森 宏幸	（栃 木）	第 11 次埼玉公式（ニッコー栃木総合）
スキート種目	中村 雅太	（岡 山）	第 2 次岡山公式（岡山県クレー）
〃	小野 公敬	（埼 玉）	第 7 次埼玉公式（ニッコー栃木総合）
〃	佐藤 堅司	（北海道）	第 6 次北海道公式（帯広総合クレー）
〃	今泉 道男	（群 馬）	第 7 次栃木公式（ニッコー栃木総合）

(2) 団体奨励金

鹿児島国体記念・第1回全国クレー射撃フェスティバル大会の延期に伴い実施しなかった。

7. 倫理事業・ガバナンスコード

◇鹿児島国体記念・第1回全国クレー射撃フェスティバル大会の延期に伴い、倫理講習会を実施しなかった。

◇理事会の承認を経て、競技団体ガバナンスコードの自己公表を行い、協会ホームページへ掲示し、JSPO・JOCへ報告書を提出した。今後、自己公表に基づく目標達成に向けて粛々と取り組んで行く。

8. 理事会・総会、各種委員会、その他の会合開催

理事会、総会等の開催の詳細については次の通り。

【理事会】

文書提案	2020年05月01日	
第1回理事会	2020年06月26日	スクエア会議室
第2回理事会	2020年06月26日	スクエア会議室
第3回理事会	2020年07月30日	神奈川県立伊勢原射撃場 会議室
第4回理事会	2020年09月24日	スクエア会議室
第5回理事会	2020年11月12日	神奈川県立伊勢原射撃場 会議室
第6回理事会	2021年01月20日	神奈川県立伊勢原射撃場 会議室
第7回理事会	2021年03月24日	神奈川県立伊勢原射撃場 会議室

【総会】

定時社員総会	2020年06月26日	スクエア会議室
--------	-------------	---------

(※スクエア：JAPAN・SPORT・OLYMPIC・SQUARE)

【会計監査等】

次の通り、公認会計士や監事の監査会を行った他、月1回の税理士監査を受けた。

公認会計士監査	2020年04月20日	本部事務局
公認会計士監査	2020年05月21日	本部事務局
監事監査会・監査概要報告会	2020年05月24日	本部事務局
公認会計士監査	2020年09月03日	本部事務局

公認会計士監査	2020年10月05日	本部事務局
公認会計士監査	2020年12月18日	本部事務局
公認会計士監査	2021年03月25日	本部事務局

9. 各種表彰

表彰規定に基づき、功労表彰 29 名、奨励表彰 1 名が理事会で承認され、当該会員へ表彰状・記念品を贈呈した。

10. 会員の増減

2020 年度（令和 2 年度）の会員数については 2,004 名（更新会員 1,810 名・新入会員 194 名）の登録となり、昨年度の会員数 2,073 名と比較して 69 名の減少となった。

II. 処務の概要

(1) 監事からの業務監査報告書

(2) 役員名簿 別 紙

(3) 職員名簿 別 紙

業務監査報告書

私ども監事は、定款第 30 条第 1 項に基づき、理事方々の職務執行状況を監査（業務監査）するために、令和 2 年度における理事会へ全て出席致しました。

業務監査上、定款や諸規定に基づき理事方々の業務執行は適正で、何ら異常は見受けられませんでした。今後の協会運営にあたり、次の 3 点について要望致します。

- 1 今期は大幅な赤字決算が見込まれていたところ、予算執行を遵守し、コロナ禍においても黒字決算で終わることができたことを評価します。
次期予算編成は 10 月末頃から取組まれると伺っていますが、各専門委員会幹部方々も本部事務局と一緒に編成作業へ携わり、予算や事業計画の重要性をより深くご認識いただくようお願いします。
- 2 今期は日本政策金融公庫より 3,000 万円の長期借入（5 年）を行っております。
来る 2023 年（令和 5 年）8 月より返済を行うことを鑑み、次期より、長期借入金の返済計画を含めた予算編成を行うよう要望します。
- 3 年々順調に増えてきた会員数は、コロナ禍の影響により今期減少となりました。
協会組織の安定・繁栄の観点から、各地方協会・部会において射撃教室の実施など、新規会員獲得への取組み（特に若年層会員、女性会員）を積極的に行い、会員数増に繋げていただくことを期待します。

2021 年 5 月 21 日

一般社団法人 日本クレール射撃協会
会 長 高 橋 義 博 様

一般社団法人 日本クレール射撃協会

監 事

元野澤吉克



監 事

相馬正



監 事

藤沼弘文



団体名 一般社団法人 日本クレイ射撃協会

所在地 〒160-0013

電話番号 03-6804-3970

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2-607

FAX番号 03-6804-3971

JAPAN・SPORT・OLYMPIC・SQUARE

役員名簿 (2021年5月21日現在)

No.	役 職 名		氏 名	所 属	備 考
1	会 長	強化委員長	高橋 義博	神奈川	
2	副会長		不老 安正	福 岡	
3	副会長		三浦 正義	秋 田	
4	副会長		丸石 博	島 根	
5	専務理事	審査委員長	柏木 孝則	三 重	
6	常務理事	競技委員長	渡辺 久雄	栃 木	
7	常務理事	総務委員長	菊本 哲也	東 京	* JOCナショナルコーチ
8	理 事		坂井 則寿	北海道	
9	理 事		栗原 貞夫	埼 玉	
10	理 事		瀧根 隆幸	富 山	
11	理 事		森 秀樹	滋 賀	
12	理 事		三谷 千津男	熊 本	
13	理 事		本戸 歳知	埼 玉	
14	理 事		井出 益弘	和歌山	
15	理 事		夏樹 陽子	芸 文	
16	理 事		佐々木 洋平	—	* 大日本獵友会 会長
17	理 事		岩尾 美和子	和歌山	
18	理 事		安田 岸雄	愛 媛	
19	理 事		寺西 寛	大 阪	
20	監 事		江野澤 吉克	千 葉	
21	監 事		相馬 正	青 森	
22	監 事		藤沼 弘文	岩 手	

職員名簿

団体名 一般社団法人 日本クレール射撃協会

(2021年5月21日現在)

区 分	(ふりがな) 氏 名	主 な 担 当
正職員 (事務局長)	おおえ なおゆき 大江 直之	総務・国体・渉外・倫理・会長特命
正職員 (事務局長次長)	ながしま ひろやす 永島 宏泰	* 休職中(JOCアシスタント・コーチ 就任)
職 員	やまだ はるみ 山田 春美	総務・公認スポーツ指導員・補助金
職 員	すぎの しゅういち 杉野 彰一	経理・社会保険事務・検定
職 員	からさわ りさ 唐澤 里沙	国際渉外・推薦・医科学・審査・段級位
職 員	しのはら まさと 篠原 将門	強化・競技別NTCマネジメント
職 員	さかもと つよし 坂本 強	競技・広報・庶務受付・協会グッズ